



	総合評価割合					80		20	100
評価の要点									
評価方法	評価の実施方法と注意点								
試験									
小テスト									
レポート									
成果発表(口頭・実技)									
作品	授業内で制作する作品を提出する。 課題に対する理解度・完成度から評価を行う。 ※立体表現、描きこみに特に注意すること。								
ポートフォリオ									
その他	授業に対する姿勢や課題に対する取り組み、提出点数と出席状況。								

### 授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	オリエンテーション デッサンの重要性 道具の説明等	講義・実習	三角定規 ※クロッキー帳を含む基本の デッサン用具は今回含めて 毎回持ってくること
第2回	【立方体の表現】 ・形の捉え方、陰影表現	講義・実習	
第3回	【立方体の応用】 ・立方体の基本を理解して描く	講義・実習	
第4回	【空間表現】 ・風景の見え方を理解する ・透視図法 ・CG概論補講「入門CGデザイン」22-31ページ(構図を除く) 【人物の表現】手の特徴 ・クロッキーについて	講義・実習	クロッキー帳必ず持参 教科書『アーティストのための 美術解剖学』 教科書『入門CGデザイン』
第5回	【円柱の表現】 ・形の捉え方、陰影表現	講義・実習	
第6回	【円柱の応用】 ・円柱の基本を理解して描く	講義・実習	
第7回	【球体の表現】 ・形の捉え方、陰影表現	講義・実習	
第8回	【球体の応用】 ・球体の基本を理解して描く	講義・実習	
第9回	【人体表現】手 1/2	講義・実習	教科書『アーティストのための 美術解剖学』 クロッキー帳
第10回	続き【人体表現】手 1/2	講義・実習	

第11回	【細密描写】靴 1/2	講義・実習	自身の靴(紐靴)を持参 ※シ ンプルなものは不可
第12回	続き【細密描写】靴 2/2	講義・実習	前回と同じ靴を持参
第13回	【静物デッサン】自由モチーフ 【まとめ】	講義・実習	
第14回	課題解決型授業① 【自身の手をクロッキー】 (手首含む)10点以上	実施時期:1期(5/16- 5/31)	
第15回	課題解決型授業② 【風景スケッチ】 身近な部屋や廊下を一点透視で描く(実際にその場所に自身が居る こと)	実施時期:3期(6/16- 6/30)	